

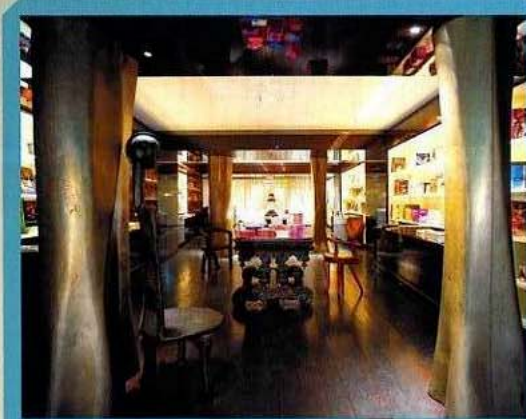
TASCHEN

1 お洒落なタッセン……フィリップ・スタルクが手がけたクールな店舗



▶ Los Angeles

2003年オープン。高級ブティックが軒を連ねるビバリーヒルズにオープンした二号店。2階の個室ではサイン会や、出版パーティーが行なわれ、セレブにも多数出くわす機会が多い。スター達はどんな本を手にとるのか?



▶ PARIS

2000年オープン。本屋というよりもライフスタイルを提案するブティックに近い。落ち着いた照明の中、ゆっくりと鑑賞してつるぎる新しい空間にパリっ子も大喜び。いちやくサンジェルマンの人気ショップになった。



We love TASCHEN ♥

〒100-0001 東京都千代田区千代田 電話 03 (5778) 3000

▶ Starck

日本では書店をはじめ、セレクトショップなどで取り扱われているタッセン社の本。しかし、海外にはタッセン社の路面店があることをご存知でしょうか? それもあの鬼才デザイナーのスタルクが手がけた店舗が……。『彼のデザインは僕が本をつくる作業ととても似ている』と無名時代からスタルクの事を高く評価していたベネディクト氏。今や、デザイン界の頂点にいるスタルクの本を初めて世に送り出したのもタッセンなのだ。だからこそ、実現したこのコラボレーション。本を選んで、買う、という過程そのものが、これなら十分に楽しめてしまいませんか? うーん、日本でも丸の内エリアに路面店があったらハマりそうな気がしますが、日本への進出はないのでしょうか、タッセン・ジャパンの埋田さん? ↓「ベネディクトも日本への出店には関心大です。『今△△通りに○○さん建築の物件が空いているね』なんていう驚くべき情報通。もしかしたら案外早く実現するかも知れません。」